

日本学生支援機構の給付奨学生採用候補者 各位

給付奨学生採用候補者の授業料免除申請及び 入学料免除申請について

日本学生支援機構の給付奨学生に申請する者は、大学に別途入学料・授業料免除を申請することができます。選考の結果、大学等における修学の支援に関する法律（令和元年法律第8号）に基づき、入学料・授業料を全額又は一部免除します。申請の際は下記書類をご提出ください。

記

1. 高校等で「予約採用」の手続きを行った場合

- ・ 84円切手 1枚（結果通知送付用）
- ・ 84円切手を貼り、住所・氏名を記入した返信用封筒（長形3号）（受理連絡用）
- ・ A様式1 大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者の認定に関する申請書
- ・ 令和4年度大学等奨学生採用候補者決定通知のコピー
（日本学生支援機構からの通知がまだの場合は、シミュレーションの結果を同封し、通知が届き次第ご提出ください。）

※なお、選考の結果、日本学生支援機構の給付奨学生が不採用となってしまった場合、以下の問い合わせ先まで、必ずご連絡ください。

2. 大学で「在学採用」を申請予定の場合

- ・ 84円切手 1枚（結果通知送付用）
- ・ 84円切手を貼り、住所・氏名を記入した返信用封筒（長形3号）（受理連絡用）
- ・ A様式1 大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者の認定に関する申請書
- ・ 日本学生支援機構の給付奨学生のシミュレーションの結果

以上

【問い合わせ先】東京学芸大学学生課学生生活係

TEL：042-329-7186

この申請書は以下の学生が対象です。
学部（日本人・日本永住者） 新入生

受付印

令和4年度 日本学生支援機構給付奨学生提出書

年 月 日

学生番号又は受験番号 _____

氏 名 _____

授業料免除申請書類一式 ※準備したものに☑してください。

- 令和4年度日本学生支援機構給付奨学生提出書（この用紙）
- A様式1** 大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者の認定に関する申請書
- 84円切手** 1枚（結果通知送付用）と**84円切手を貼付した返信用封筒**（受理連絡用）
- 令和4年度大学等奨学生採用候補者決定通知のコピー
（裏面不要、進学先提出用・本人保管用どちらでも可）
（決定がまだの場合はシミュレーションの結果を同封してください）

	時間帯	電話番号
連絡先	: ~ :	氏名 (自宅・勤務先・携帯電話) (本人・父・母・)
	: ~ :	氏名 (自宅・勤務先・携帯電話) (本人・父・母・)

※申請された内容について、書類受付後に確認等の連絡することがあります。平日で連絡がとれる家族氏名、時間帯、電話番号を、時間帯ごとに記入してください。電話に出られなかった場合には、9:00-17:15の時間帯で折り返しご連絡をお願いします。

【結果の通知について】

通知時期	予約採用者：5月下旬 在学採用者：7月中旬以降
通知方法	授業料免除用掲示板で、全体結果及び結果通知日をお知らせします。 申請者には「結果通知用封筒」にて結果を通知する予定です。 <u>左記ウェブサイト</u> にアクセスし、 <u>郵便番号・住所・氏名等を登録してください</u> 。なお、「結果通知用封筒」は本学が用意し、申請書類の84円切手はこちらで貼付します。 ※申請後、転居した場合及び送付先住所等が変更になった場合は、必ず大学の授業料免除担当者にも連絡してください。また、転居した場合は、郵便局で「転居・転送サービス」の手続きも必ず行ってください。



大学等における修学の支援に関する法律による 授業料等減免の対象者の認定に関する申請書

A様式1

年 月 日

国立大学法人東京学芸大学長 殿

私は、貴学に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者としての認定を申請します。

申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ◆ この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- ◆ 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、国立大学法人東京学芸大学が機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が国立大学法人東京学芸大学の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。
- ◆ 現在、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

※以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。（*を付した項目については、該当者のみ記入すること。）

申請者	フリガナ		入学年月	年 月 入学
	氏名		高校卒業年月	年 月 卒業
	生年月日	(西暦) 年 月 日生 (満 歳)		
	現住所	〒 都道府県 市区町村		
	所属	類	専攻 選修 コース	学籍番号 又は 受験番号
	学年	年	昼間・夜間・通信の別	<input checked="" type="checkbox"/> 昼 (昼夜開講を含む) <input type="checkbox"/> 夜 <input type="checkbox"/> 通信
	過去に本制度の支援を受けた学校名、期間(*)	(学校名)	(期間/月数)	年 月～ 年 月 / 月
	過去に本制度の入学料減免を受けたことがありますか。			ある ・ ない
	日本学生支援機構の給付奨学金に関する情報			
<input type="checkbox"/> 予約採用の申込を行った者 【給付型奨学金の申込の受付番号（採用候補者となっていれば登録番号、給付奨学生となっていれば奨学生番号）】				
<input type="checkbox"/> 在学採用の申込を行う者 【給付型奨学金の申込の受付番号】			大学で記入するため、記入不要	

申請書の作成にあたっての注意事項

- イ 大学等における修学の支援に関する法律による修学支援は、授業料等減免と給付奨学金により行うこととしております。このため、あらかじめ機構に給付奨学金の申込みを行ってください。給付奨学金の申込みがない場合、授業料等減免の申請書類審査等に一定の時間を要します。給付奨学金の申込みを行わず、「機構の給付奨学金に関する情報」の欄を記入できない場合は、(別紙1)の提出が必要です。更に、本学に編入学又は転学した学生であって、編入学又は転学する前に在学していた学校(大学、短大、高専、専門学校)が2つ以上ある場合は、あわせて(別紙2)の提出が必要です。家計急変による申込を行う場合は、あわせて(別紙3)の提出が必要です。(給付奨学金をあわせて申し込む(既に申し込んでいる)場合は、別紙1～3の提出は不要です。)
- なお、給付奨学金と授業料等減免の認定の要件は同一であるため、給付奨学金に申し込んだ結果、認定を受けることができなかった(給付奨学生として採用されなかった)場合は、同じ期間、授業料等減免の支援についても受けることはできません。
- ロ 「機構の給付奨学金に関する情報」の欄について、予約採用における採用候補者は、採用候補者決定通知の受付番号を記入するとともに、採用候補者決定通知のコピーを必ず添付してください。
- ハ 過去に、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の支援を受けたことがある場合には、当該期間の月数を申告してください。
- ニ 入学年月について、編入学又は転学等により入学した場合は、その年月を記入してください。
- ホ 申請書に記載された内容及び提出された書類の情報は、授業料等減免の認定及び本学が実施する経済支援のために利用します。また、今後の授業料等減免制度の検討のため、統計資料の作成に利用する場合がありますが、作成に際しては個人が特定できないように処理します。

記入例

大学等における修学の支援に関する法律による 授業料等減免の対象者の認定に関する申請書

A様式1

2022年 月 日

(提出日)

国立大学法人東京学芸大学長 殿

私は、貴学に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者としての認定を申請します。

申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ◆ この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- ◆ 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、国立大学法人東京学芸大学が機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が国立大学法人東京学芸大学の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。
- ◆ 現在、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

※以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。（*を付した項目については、該当者のみ記入すること。）

申請者	フリガナ	ガクゲイ ハナコ		入学年月	2022 年 4月入学	
	氏名	学芸 花子		高校卒業年月	2022 年 3月卒業	
	生年月日	(西暦) 2003年 5月 31日生 (満 18 歳)				
	現住所	〒 184 - 8501 東京 都道府県 小金井 市区町村 貫井北町4-1-1				
	所属	A 類	学校教育	専攻 選択 コース	学籍番号 又は 受験番号	A22-0000 又は 000000
	学年	1 年	昼間・夜間・通信の別	<input checked="" type="checkbox"/> 昼 (昼夜開講を含む) <input type="checkbox"/> 夜 <input type="checkbox"/> 通信		
	過去に本制度の支援を受けた学校名、期間(*)	(学校名) 該当あれば記入、なければ空欄		(期間/月数) 年 月～ 年 月 / 月		
	過去に本制度の入学料等減免を受けたことがありますか。	該当に○ ある ・ ない				
日本学生支援機構の給付奨学金に関する情報						
<input type="checkbox"/> 予約採用の申込を行った者 【給付型奨学金の申込の受付番号（採用候補者となっていれば登録番号、給付奨学生となっていれば奨学生番号）】		高校生の際に申し込んだ人: 登録番号: _____ 奨学生番号: 5 - 22 - 04 - _____ (6桁)				
<input type="checkbox"/> 在学採用の申込を行う者 【給付型奨学金の申込の受付番号】		大学に入学してから申し込む人 在学採用の場合、大学で記入するため、記入不要				